

平成27年7月17日

## 登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 みやた りょうへい 宮田 亮平）は、平成27年7月17日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに195件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、近日中に行われる官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、10,382件となる予定です。

### 1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	195件 28道府県56市町	10,382件 47都道府県852市町村(区)

### ○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	38	71	31	55	195
累 計	1,814	3,348	2,141	3,079	10,382

### ○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	19	42	9	4	3	0	9	76	33	0	0	195
累計	111	1,023	1,351	418	196	322	319	306	4,681	1,391	193	71	10,382

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	163	5	27	195
累 計	8,162	576	1644	10,382

## 2. 主な事例

### ① 市民活動に活用される明治期の煉瓦造鉄道施設

旭川市市民活動交流センター市民活動支援棟（旧国鉄旭川車両センター木機乾燥場）ほか

北海道旭川市

北海道鉄道部により明治32年に建てられた煉瓦造建築。列車で使用する木材の乾燥場として利用されていたが、近年は市民活動交流センターとして活用される。アーチ形の開口やペディメントに焼過煉瓦を効果的に用いた外観をもち、明治期の鉄道施設として希少な遺構である。



### ② 安定感のある姿で細部意匠も優れた近代の五重塔

善寶寺五重塔ほか

山形県鶴岡市

善寶寺は古くから航海安全などの信仰を集めた曹洞宗寺院で、現在の伽藍は江戸末期から明治にかけて整えられた。五重塔は明治26年の建立になり、最上層の軒を扇垂木とした均整のとれた姿の塔で、各層の腰組に臺股を飾るなど、豊かな装飾性も備えている。龍王殿や、総門、山門などとあわせて登録し、境内全体の保存を図る。

撮影者：小幡知之



### ③ 地域医療の近代化を物語る洋風医院建築

旧影澤医院

栃木県佐野市

佐野市内で最初期の近代医療施設として、明治44年頃に建てられた木造洋風建築。横板張りの外壁に上げ下げ窓を並べ、特に玄関ポーチまわりの意匠を凝らす。ペディメントに「KS」のイニシャルと「影澤外科院」の文字をあしらうなど瀟洒な外観をもち、町並み景観を引き立てている。



写真提供：佐野市教育委員会

④ <sup>きのさき</sup>城崎温泉の旅情を醸す橋梁群

<sup>おうはし</sup>王橋ほか <sup>兵庫県豊岡市</sup>

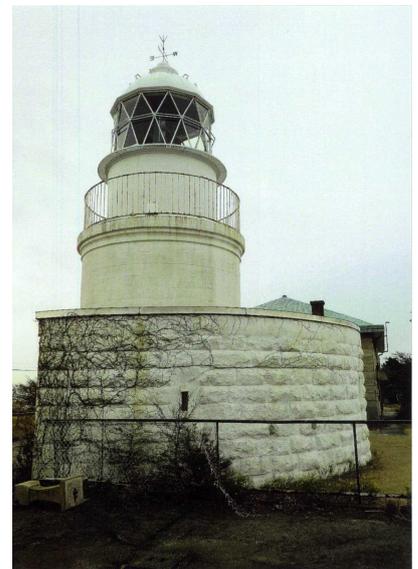
城崎温泉街を流れる大谿川に昭和初期に架けられた鉄筋コンクリート造の橋梁群。昭和2年架橋の王橋は上流側に位置する規模の大きな橋で、<sup>かきょう</sup>花崗岩製の親柱や高欄に社寺風の意匠を取り入れて近代工法と伝統意匠を融和させ、温泉街の風情を醸している。



⑤ <sup>おやと</sup>御雇い外国人の設計による我が国最初期の洋式灯台

<sup>ともがしま</sup>友ヶ島灯台 <sup>和歌山県和歌山市</sup>

紀淡海峡の友ヶ島で、イギリス人技術者、ブランドンの設計によって明治5年に初点灯した、我が国最初期の洋式灯台。高さ約12mの灯塔のまわりに半円形平面の附属舎を設ける石造灯台で、<sup>こうせい</sup>頂部に鋼製の灯室を載せる。我が国の近代灯台史上、高い価値を有する灯台。



⑥ <sup>きたまえぶね</sup>北前船による廻船問屋の繁栄を伝える大型の町家

<sup>しおたにていこう</sup>塩谷定好写真記念館主屋ほか

<sup>とうはくぐんことうらちよう</sup>鳥取県東伯郡琴浦町

塩谷家は、北前船の寄港地として栄えた赤碕集落で廻船問屋を営んでいた。明治39年建築の主屋は大型の2階建町家で、座敷に銘木を用いた座敷飾を備え、違棚の棚板に螺鈿細工を施すなど豪華な意匠になる。山陰の自然を主題とした写真家、塩谷定好の写真記念館として公開されている。



名 称	所在地	建設年代	特 徴 等	種 別	基準	
旭川市市民活動交流センター市民活動支援棟（旧国鉄旭川車両センター木機乾燥場）	北海道旭川市	M32/H22改修	旭川（あさひかわ）駅南東の車両センター跡地に建つ2棟の煉瓦（れんが）造建築。外壁は煉瓦をフランス積とし、壁面に様々なアーチの開口を設け、ペディメントや隅柱に焼過煉瓦を効果的に用いる。列車の木部造作に関する作業などを行った建物で、明治期の鉄道施設として希少な遺構。	建築物	交通	2
旭川市市民活動交流センターホール棟（旧国鉄旭川車両センター第二木機職場）		M32/H22改修		建築物	交通	2
北海道護国神社平成館（旧陸軍第七師団北鎮兵事記念館）	北海道旭川市	S10/H2改修	中央部を高めて強調した切妻造屋根を持ち、外壁は白壁の腰を石張として城郭風に見せる。当時の鉄筋コンクリート造による和風意匠建築の一例を示す。	建築物	文化福祉	2
飯田家住宅主屋	北海道沙流郡日高町	M後/S40改修	海辺に建つ住宅で、主座敷では天井を高く張り、座敷飾と上げ下げ窓を備えるなど和風と洋風の意匠を取混ぜて上質にまとめている。	建築物	住宅	2
森民酒造店店舗兼主屋	宮城県大崎市	M16頃/T・S30頃・H21改修	旧有備館および庭園の東側に位置する造酒屋。店舗兼主屋の正面はしっくい仕上げとし、出格子としっくい枠の窓を設けた特徴的な外観で、街路景観に寄与する。居室を中心とした居宅の洋間や奥座敷、離れ座敷に見られる数寄屋意匠などに、それぞれの時代的特徴を良く示す。敷地内には、家財道具を収納した北土蔵のほか、酒造を担う建造物として、釜屋、酒造蔵、煙突が残る。釜屋は大釜で酒米を蒸す間口の広い切妻造で、北方の煉瓦造煙突から排煙する。釜屋の西には酒造場を特徴付ける大型の酒造蔵が接続するなど、蔵元の敷地構えが良く残る。	建築物	産業2次	1
森民酒造店居宅		T/S40頃・H18改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店奥座敷		M後/S40頃・H22改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店離れ座敷		S10頃/H23改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店釜屋		M16頃/S40頃・H19改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店酒造蔵		M16頃/S50頃・H23改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店北土蔵		M後/H18改修		建築物	産業2次	1
森民酒造店煙突		S前		工作物	産業2次	1
松ヶ崎八幡神社本殿		秋田県由利本荘市		E後	本殿は覆屋内に建つ三間社流造で、臺股（かえるまた）や頭貫の地紋彫などに華やかな意匠を持つ。舞殿を内設した独特な形式の幣殿や拝殿とあわせて登録する。	建築物
松ヶ崎八幡神社拝殿・幣殿及び本殿覆屋	M31		建築物	宗教		1
旧山寺ホテル	山形県山形市	M後/T5・S11改修	立石寺門前の川岸に建ち、唐破風造の玄関や、特徴的な窓割りを見せ、歴史的な風致を形作る。	建築物	産業3次	1
旧長谷川製糸所繭蔵・糸蔵及び荷造場	山形県上市	繭蔵 S11 糸蔵 S11	土蔵造3階建の繭蔵（まゆぐら）の東に石造平屋建の糸蔵を接続した大型建築で、製糸工場の希少な遺構として価値がある。	建築物	産業2次	1
善寶寺龍王殿	山形県鶴岡市	天保4（1833）/S後改修	古くから船乗りや漁師から航海安全などの信仰を集める曹洞宗寺院の建物群。龍王殿は、龍王殿と開山堂を並べた独特な平面と外観を持つ。五百羅漢堂は、内部に仏壇を設けて多数の羅漢像をまつり、龍華庵は中央間鏡天井の雲龍画など要所に華やかさを見せる。五重塔は、均整のとれた塔姿に装飾性を備える。二重門形式の山門は、複雑な組物などを用いて装飾性を高めており、総門もまた立体的な彫刻で濃密に装飾され、彫刻大工の高い技術力を示す。	建築物	宗教	2
善寶寺五百羅漢堂		安政2（1855）		建築物	宗教	1
善寶寺龍華庵		M13		建築物	宗教	1
善寶寺五重塔		M26		建築物	宗教	2
善寶寺山門		慶応3（1867）		建築物	宗教	2
善寶寺総門		安政3（1856）		工作物	宗教	2
龍頭寺本堂	山形県飽海郡遊佐町	天保15（1844）	鳥海山の修験に関連した寺院の堂宇。本堂は北半を六間取の方丈形式、南寄りを土間をもつ庫裏とする。柱が太く内外陣まわりや縁上部の虹梁（こうりょう）が目目を引く堂で、開山堂や観音堂とともに、鳥海山の信仰の様相を伝える。	建築物	宗教	1
龍頭寺開山堂		S8/S30頃移築		建築物	宗教	1
龍頭寺観音堂		M8頃		建築物	宗教	2
祐月本店雛蔵	茨城県水戸市	T5	黒しっくい塗で規模が大きく、重厚かつ丁寧なつくりになる人形店の土蔵。	建築物	産業3次	1
和田家住宅延年楼	茨城県水戸市	天保6（1835）/S35・同53移築	2室の茶室を持つ平屋建の茶亭。江戸末期茶室の造形と趣向をよく伝えている。	建築物	住宅	2
旧田村呉服店ミセ蔵兼主屋	茨城県つくば市	T/S前・同後・H24改修	ミセ蔵兼主屋は、寄棟造妻入の2階が2棟並んだ正面外観になり、黒しっくい塗の重厚な外壁とともに、地域のランドマーク的な存在である。蔵も黒しっくい塗で仕上げられ、丁寧な施工になる。穀蔵及び浴室、炊事場などの生活部分についても良く残されており、一体的な保存を図る。	建築物	産業3次	1
旧田村呉服店蔵		T/H24改修		建築物	産業3次	1
旧田村呉服店穀蔵及び浴室		T/S前増築		建築物	産業3次	1
旧田村呉服店炊事場		T/S30頃改修		建築物	産業3次	1

名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準
旧常陸北条郵便局	茨城県つくば市	S8/S中・H20改修	筑波(つくば)山南麓(なんろく)の集落で通りに面して建つ。洋風意匠をもつ地方の小規模局舎の好例。	建築物	官公庁舎 1
旧根本家住宅主屋	茨城県つくば市	E末/M19頃移築・T・S56・H24改修	つくば市郊外における近世上層農家の形式を伝える住宅建築。主屋は四間取系平面で、軒をせがい造にする。長屋門は、中央の門口で冠木上に梁(はり)と持送りを組み、ケヤキ板戸をつり、重厚な構えを見せる。	建築物	住宅 1
旧根本家住宅長屋門		M19/S58改修		建築物	住宅 1
旧影澤医院	栃木県佐野市	M44頃/S前・同31頃・H6改修	佐野市内で最初期の近代医療施設として知られる木造の医院建築。洋風の潇洒(しょうしゃ)な外観をもち、市街地にあつて町並み景観を引き立てている。	建築物	文化福祉 1
木下半助商店店舗及び土蔵	埼玉県越谷市	M後	日光街道越谷宿の中ほどに位置する道具店。接道する店舗は、東側に土間を通し、正面に摺揚戸(すりあげど)を残す。短冊状の敷地奥には石蔵と主屋を配し、石蔵は石張りの外壁など防火上の工夫がみられる。敷地最奥には一間社流造形式で彫刻の豊かな稲荷社をまつ。明治期の越谷における商店の面影をよく伝える。	建築物	産業3次 1
木下半助商店石蔵		M42		建築物	産業3次 1
木下半助商店主屋		T6頃		建築物	産業3次 1
木下半助商店稲荷社		T6頃		建築物	産業3次 1
旧笹野家住宅主屋	神奈川県相模原市	E末/M2移築	養蚕などを手掛けた旧名主の住宅。近村から移築した主屋は養蚕農家の特徴を備え、規模形式とも充実した民家であり、長屋門とともに旧家の歴史的景観を形成する。	建築物	住宅 1
旧笹野家住宅長屋門		E末		建築物	住宅 1
小島家住宅主屋	神奈川県厚木市	M18頃/S48頃・H5頃改修	厚木市北郊の段丘上に建つもと養蚕民家。主屋の屋根は正側面とも切り上げて兜造(かぶとづくり)とする。表門はケヤキの良材を用いた薬医門で、屋敷構えを引き立てる。敷地内の蔵とともに登録する。	建築物	住宅 1
小島家住宅蔵		M18頃		建築物	住宅 1
小島家住宅門		M20頃/S44移築		工作物	住宅 1
山口家住宅主屋	神奈川県足柄下郡箱根町	S5/S中改修	富士屋ホテル創業者一族の自邸で、洋風外観を基本としつつ、屋根や軒を和風として温泉地の景観との調和が図られる。往時の洋風生活の様相を伝える潇洒な住宅。	建築物	住宅 1
巴ヶ丘もみじ公園巴ヶ丘山荘	新潟県長岡市	M29頃	越後平野を一望する景勝地に建ち、開放的なつくりで内部造作も上質な近代和風建築。	建築物	住宅 1
旧外山虎松商店店舗兼主屋	新潟県三条市	S27頃/S40代・H26改修	三叉(さ)路の角地に建つ洋風外観の商店建築で、地域のランドマークとして親しまれる。	建築物	産業3次 1
割烹東忠本館	新潟県小千谷市	E末/S39改修	川岸の傾斜地に建つ木造の割烹(かっぱう)料理屋。本館と別館をスキップフロア状に接続し、要所に良材を用いた座敷飾を備える。上の蔵は、戦前に1階を撞球(どうきゅう)室としたため内外に洋風の細部を持ち、当時の娯楽施設の様相を伝える。	建築物	産業3次 1
割烹東忠別館		S前		建築物	産業3次 1
割烹東忠上の蔵		M前/S前改修		建築物	産業3次 1
慈眼寺山門	新潟県小千谷市	M25頃/H18改修	安定感ある容姿になり、組物や彫刻など細部意匠も見応えのある楼門。	建築物	宗教 1
じょうはな庵(旧中谷家住宅)主屋	富山県南砺市	M38頃/S25頃改修・H13移築	城端別院善徳寺の門前町に建つ。登りせがいの軒や、厚板葺(ぶぎ)の庇(ひさし)、2階正面の袖壁など当地の町家の特徴をよく示し、門前の景観に寄与する。土蔵は小路に面して趣を添える。	建築物	住宅 1
じょうはな庵(旧中谷家住宅)土蔵		M中		建築物	住宅 1
旧大鋸屋小学校体育館	富山県南砺市	S4	外壁の柱形や下見板張を意匠的に表す特徴的な外観で、県内で希少な戦前の木造学校建築。	建築物	学校 1
長沖金剛	石川県小松市	S前/S21移築	梯(かけはし)川河口の老舗料亭の建物。金剛は近傍の廻船(かいせん)問屋の離れを、弁慶は金沢市内の邸宅を移築したもので、いずれも良材を用いた格調高い意匠になる。蔵は当所の廻船問屋が建てた蔵で、北前船で栄えた安宅港の景観を伝える。	建築物	住宅 2
長沖弁慶		S10/S54移築		建築物	住宅 2
長沖蔵		E末/S20頃改修		建築物	住宅 1
福井鉄道北府駅車両工場	福井県越前市	T末	車両工場は、引込線と作業場等からなる木造建築。旧車庫は小学校の講堂を転用したバスの車庫で、交通施設の近代化の一面を表す。	建築物	交通 1
福井鉄道バス旧車庫		T8/S31頃移築		建築物	学校 1
料亭天狗楼料亭棟	福井県鯖江市	M中/S初移築・同41改修	料亭棟は座敷と大広間をもち、内外部の赤色の壁や扇形の地下窓等に料亭らしい華やぎを見せる。道路に接道して建つ調理棟は2階の両脇に袖壁を設けるなど、当地の伝統的な町家形式の意匠をもつ。棟石と鬼を笏谷石(しゃくだにいし)で作る表門や土蔵も歴史的景観に寄与しており、あわせて登録する。	建築物	産業3次 2
料亭天狗楼調理棟		S元		建築物	産業3次 1
料亭天狗楼土蔵		S初		建築物	産業3次 1
料亭天狗楼表門		S26頃		工作物	産業3次 1

名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準
證蓮寺本堂	長野県長野市	M20	松代城下南東部の寺町に境内を構える真宗大谷派寺院。本堂は棟の短い寄棟屋根を持ち、松代における寺院本堂の特徴的な外観を形成している。聖徳太子堂は、要所を巧緻（こうち）なこて絵で飾り、高い左官技術を見せる。鐘楼や、風格のあるたたずまいを見せる山門とともに、保存を図る。	建築物	1
證蓮寺聖徳太子堂		T元		建築物	1
證蓮寺鐘楼		T元頃		工作物	1
證蓮寺山門		E中/M19頃移築		工作物	1
布袋屋小林家住宅主屋	長野県長野市	M中	松代城下の旧町人地に建つ。主屋は正面に出格子や摺揚戸をたて、2階はしっくい塗で塗込めて横長の窓をうがう。土蔵とともに、当地における町家の特徴をよく示す。	建築物	1
布袋屋小林家住宅土蔵		M中		建築物	1
須高農業協同組合井上支所	長野県須坂市	S3/H10改修	モルタル塗の大オーダーを表して垂直性を強調し、上部にマンサードの破風を飾るなど、洋風意匠でまとめた事務所建築。	建築物	1
旧ハミルトンアンドハード軽井沢コテージ	長野県北佐久郡軽井沢町	S7頃	水平の連続窓や石積み煙突などに、設計者ヴォーリズの作風を示す別荘建築。	建築物	2
旧田代家住宅主屋	静岡県浜松市	安政6(1859)	天竜川舟運で栄えた田代家の住宅。川畔に敷地を構え、主屋は上下階とも軒を出桁造とする2階建の大型民家である。もと道具蔵の土蔵とともに登録する。	建築物	1
旧田代家住宅土蔵		S前		建築物	1
崇覚寺本堂	愛知県名古屋市	慶応2(1866)	名古屋市街に所在する浄土真宗寺院の本堂で、閻達（かつたつ）な造形に、棟梁8代伊藤平左衛門の特徴を示す。	建築物	2
鈴木家住宅主屋	愛知県名古屋市	S前/S28頃改修	洗練されたつくりの洋間付住宅で、戦前の名古屋における郊外型住宅地の様相を示す。	建築物	1
善立寺本堂	愛知県岡崎市	享保19(1734) / S5・同中改修	日蓮（にちれん）宗寺院の堂舎。本堂は内陣に禅宗様須弥壇（しゅみだん）を置き、上方を極彩色（ごくさいしき）で飾って、装飾密度を高める。本堂左方の七面堂も内陣まわりの来迎柱上に出組を載せ、極彩色を施して荘厳され、また本堂右方には唐破風造の玄関を設け、格式ある正面構えを見せる。高麗門形式の山門は、城門を思わせる古式な姿形で、境内の表構えに趣を与えている。	建築物	1
善立寺七面堂		E後/M後改修, S44改修		建築物	1
善立寺玄関		M31		建築物	1
善立寺山門		M前		工作物	1
旧山繁商店離れ	愛知県瀬戸市	M22	瀬戸川北岸に敷地を構える、もと陶磁器卸問屋の施設。離れは創業家である加藤家の離れで、皇族などの宿所にも使われ、南面の黒しっくい塗外壁が、塀とともに重厚な街路景観を創出している。旧事務所はカウンターがあった土間の事務室と床上部を併用する近代的な帳場の様相を伝え、戦後の輸出事業拡張時に建てられた事務所は、復興の軌跡を物語る。新小屋は、当地でモロと呼ぶ作陶場と共通した構造を持ち、瀬戸の陶磁器産業における伝統的な空間を示す。3棟の倉庫は、商品の陶磁器を収めるため建てられたもので、伝統産業の盛期を伝える。土蔵とともに登録し、施設全体の保存を図る。	建築物	1
旧山繁商店事務所		S22		建築物	1
旧山繁商店旧事務所		T3/H7改修		建築物	1
旧山繁商店土蔵		M36		建築物	1
旧山繁商店新小屋		T3		建築物	1
旧山繁商店前倉庫		S前		建築物	1
旧山繁商店中倉庫		S22		建築物	1
旧山繁商店奥倉庫		S25		建築物	1
旧山繁商店塀		M中		工作物	1
旧岡田医院主屋		愛知県知多市		S4頃	豊橋陸軍病院院長であった竹内雅休（まさやす）が開業した医院と住宅。主屋は中廊下式平面のほか、洋風応接室やサンルームを設ける点に時代的特徴を示す。その東に洋風意匠の診療所を併設し、特色ある景観を演出している。敷地内に残る2棟の土蔵や、診療と生活用の水を貯めた鉄筋コンクリート造の給水塔が、近代の生活様態を伝える。またアーチ型の壁を連ねた塀が、独特な街路景観を形成している。
旧岡田医院診療所棟	S4頃		建築物	1	
旧岡田医院蔵	S6頃		建築物	1	
旧岡田医院道具蔵	S4頃		建築物	1	
旧岡田医院給水塔	S4頃		工作物	1	
旧岡田医院塀	S4頃		工作物	1	
萬福寺本堂	愛知県知立市	M32/H26改修	本堂は規模雄大で華やかな意匠の堂で、明治期に西三河で活躍した棟梁小野田又蔵の最盛期の作になる。鐘楼や山門も組物まわりや彫刻などに技巧を凝らし、江戸末期の寺院建築らしい装飾性を見せる。	建築物	2
萬福寺鐘楼		文久2(1862)		工作物	1
萬福寺山門		天保15(1844)		工作物	1
野間郵便局旧局舎	愛知県知多郡美浜町	S6	知多半島の伊勢湾側に建つ、もと郵便局舎。瀟洒な洋風意匠になり、地域のランドマークとして親しまれる。	建築物	1

名 称	所在地	建設年代	特徴等	種 別	基準	
三井家住宅主屋	愛知県知多郡武豊町	E後/E末改修	丘陵上に宅地を構える旧家の住宅。主屋は四本柱による六畳を中心に軸部を組む、いわゆる「四つ建て」を中心として西や北に拡張しており、工法に地方的特徴を示しつつ発展過程も良く伝える。南土蔵は年代の明らかな土蔵の古例で、外壁全体に黒色のささら子下見板を張る。北土蔵が高石垣の上に建つ様は地域のランドマークとして親しまれる。	建築物	住宅	1
三井家住宅奥座敷		M前		建築物	住宅	1
三井家住宅南土蔵		寛延3(1750)		建築物	住宅	1
三井家住宅北土蔵		M8		建築物	住宅	1
三井家住宅表門		M後		工作物	住宅	1
旧杉本家住宅主屋	三重県津市	M前/M30代移築	津市西部の農山村に所在する住宅。主屋は食違い六間取を基本とした平面を持つ大型民家の様相をよく示す。茶室を有する離れ座敷は、庭園への眺望も意識した雅趣ある接客用の建物で、長屋や長屋門などとともに、良好な屋敷構えを形成する。	建築物	住宅	1
旧杉本家住宅離れ座敷		M26頃/S10改修		建築物	住宅	1
旧杉本家住宅長屋		M38頃/S30頃移築		建築物	住宅	1
旧杉本家住宅長屋門		M前/M12頃移築・H23改修		建築物	住宅	1
旧平田家住宅主屋	三重県四日市市	M3頃/T10頃改修	主屋は入母屋造の式台を構えた六間取平面で、旧家らしい雄大なたたずまいを見せる。西側に良材を用いた端正な意匠の書院を接続するほか、敷地内には米蔵、東蔵、西蔵の3棟の土蔵が建ち並ぶ。主屋の式台脇から南に延ばす塀で敷地内を区画して中門を開き、良質な庭空間を演出する。敷地入口の門柱は特に目を引き、高さ4mの花崗岩（かこうがん）の柱を並べて重厚な表構えを創る。	建築物	住宅	1
旧平田家住宅書院		M17頃		建築物	住宅	1
旧平田家住宅米蔵		M20頃/T3改修		建築物	住宅	1
旧平田家住宅東蔵		T		建築物	住宅	1
旧平田家住宅西蔵		T		建築物	住宅	1
旧平田家住宅門柱		T12頃		工作物	住宅	1
旧平田家住宅中門及び塀		M18頃		工作物	住宅	1
中井家住宅主屋	三重県名張市	S7/S40改修	幾何意匠でまとめた洋風外観をもち、街路のランドマークとなる旧医院建築。	建築物	文化福祉	1
旧多気郡役所六角堂	三重県多気郡多気町	T4頃/S53移築	変則六角形平面の主体部正面に玄関を張出し、屋根頂部には唐獅子の飾り瓦を掲げて記念性をもたせた、旧多気郡役所の施設。	建築物	官公庁舎	1
片山寺本堂	三重県度会郡南伊勢町	延宝5(1677)/T前・H2改修	本堂は地方禅院における江戸中期の方丈型本堂の好例であり、歴史的景観に寄与する。境内に残る土蔵は、入江を臨む独特な風致に築かれた庭園の一面を彩る。	建築物	宗教	1
片山寺土蔵		文化4(1807)		建築物	宗教	1
日吉神社本殿	滋賀県長浜市	M17	本殿は一間社切妻造、檜皮葺（ひわだぶき）で、正面に構える唐破風付の門とともに要所を躍動感のある彫刻で満たしており、湖北地方で活躍した大工宮部家の力量を示す。	建築物	宗教	2
日吉神社門及び玉垣		M29		工作物	宗教	2
東家住宅主屋	滋賀県近江八幡市	E後/H10改修	旧安土城下の要所に敷地を構え、主屋は湖東地域における近世大型民家の好例となる。江戸後期の土蔵や、敷地前面に築かれた大振りな野面積みの石垣が、風格ある屋敷構えを創る。	建築物	住宅	1
東家住宅土蔵		文政12(1829)		建築物	住宅	1
東家住宅石垣		E後/S中改修		工作物	住宅	1
紫明会館	京都府京都市	S7	鉄筋コンクリート造のもと京都府師範学校の同窓会館で、内外の要所をアール・デコ風意匠で飾る。	建築物	学校	2
松村家住宅主屋	京都府京都市	M42/S10頃・同中改修	主屋は、六角通に南面する間口八間半と大型の表屋造で、鉾（ほこ）町に残る上質な町家として価値が高い。敷地内の土蔵とともに登録する。	建築物	産業3次	1
松村家住宅土蔵		E末		建築物	産業3次	1
壽ビルディング	京都府京都市	S2	京都中心部に残る昭和初期の鉄筋コンクリート造事務所ビルの希少例。	建築物	産業3次	1
岩根家住宅南蔵	大阪府富田林市	T前/S50頃改修	酒造業を手がけた旧家で、主屋など3棟が登録されている。南蔵と西蔵の集落景観に寄与している土蔵のほか、表構えを形成する門屋、切石谷積の石垣上に建つ塀などの附属建物と、酒樽（さかだる）を茶室化した異色な形態をもつ茶室を追加登録することで、屋敷構え全体の保存を図る。	建築物	住宅	1
岩根家住宅西蔵		S前		建築物	住宅	1
岩根家住宅茶室		S32頃		建築物	住宅	1
岩根家住宅門屋		T前		建築物	住宅	1
岩根家住宅籠塀		T前		工作物	住宅	1
王橋	兵庫県豊岡市	S2/S39改修	城崎（きのさき）温泉街を流れる大谿川（おおたにがわ）に架かる鉄筋コンクリート造の橋梁群。王橋は、高さ3m超の灯籠（とうろう）付き親柱や高欄に社寺建築の意匠を引用し、景観上のアクセントとなる。他の4橋は鉄筋コンクリート造の人道橋で、柳並木と調和しながら湯治場らしい風情の創出に寄与している。	土木	交通	1
愛宕橋		S元		土木	交通	1
柳湯橋		S元		土木	交通	1
桃島橋		S元		土木	交通	1
辨天橋		S元		土木	交通	1

名 称	所在地	建設年代	特 徴 等	種 別	基準
旧城崎郵便局	兵庫県豊岡市	S2/S後・H14改修	平明な立面に玄関ポーチがアクセントとなる、市内最古級の鉄筋コンクリート造建築。	建築物 官公庁舎	1
小林屋旅館	兵庫県豊岡市	S前/S中改修	大谿川に面する木造3階建旅館で、正面構えや平面構成に、城崎温泉の伝統的な旅館の形式をよく示す。	建築物 産業3次	1
西村屋本館大広間棟	兵庫県豊岡市	S前/S中・H3改修	城崎温泉の老舗旅館のひとつ。大広間棟の2階は折上格天井や大振りな座敷飾、舞台を設けて豪壮に造る。平田館は平田雅哉（まさや）の設計で、数寄屋を基調とし、伝統意匠と現代技法を巧みに融合させている。	建築物 産業3次	1
西村屋本館平田館		S35/S後改修		建築物 産業3次	2
西村屋本館門及び塀		S前		工作物 産業3次	1
新かめや本館	兵庫県豊岡市	S34	河畔（かはん）に建つ木造3階建旅館で、座敷飾などに設計者平田雅哉の特徴をよく示す。	建築物 産業3次	2
温泉寺薬師堂	兵庫県豊岡市	E後	平面に近世密教系仏堂の一類型を示す堂で、内外の要所を秀逸な彫刻で飾る。	建築物 宗教	1
極楽寺本堂	兵庫県豊岡市	T10	方丈形式の堂で、六間取の伝統的な平面と近代的要素を併せ持つ臨濟宗寺院本堂。	建築物 宗教	1
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）洋館	兵庫県西脇市	T後	素封家（そほうか）の藤井家のもと住宅で、主屋がすでに登録されている。洋館は独特な幾何紋様の格縁天井を張る応接間や、丁寧なしつこい塗の書斎などが特徴で、装飾タイル張の浴室も上質である。2階建の離れは、吟味した多彩な銘木を用い、異なる座敷飾にまとめる。特に表門は間口2.5mの棟門で、調和のとれた屋敷正面の景観を演出する。このほか、屋敷景観を形作る土蔵群や、門、塀など敷地内の一連の建造物を登録し、屋敷構え全体の保存を図る。	建築物 住宅	2
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）浴室及び便所棟		T後		建築物 住宅	3
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）離れ		T11		建築物 住宅	2
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）米蔵		M後		建築物 住宅	1
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）衣装蔵		M後		建築物 住宅	1
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）表門及び塀		M後		工作物 住宅	1
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）庭門及び塀		M後		工作物 住宅	1
コヤノ美術館西脇館（旧藤井家住宅）主屋南脇門及び塀		M後		工作物 住宅	1
春日神社本殿	兵庫県篠山市	弘化3(1846)	龍や鳳凰（ほうおう）の濃密かつ躍動感のある彫刻が特徴的な神社本殿。	建築物 宗教	2
旧木村酒造場店舗兼主屋	兵庫県朝来市	M後/H25改修	竹田城跡東麓に敷地を構えるもと造酒屋の施設で、宿泊施設やレストランなどに活用されている。店舗兼主屋は通りに面して建つ軸部重厚かつ上質な大型町家で、町並み景観の核となる。敷地内には、置屋根式の土蔵を2棟つなげた米蔵が建ち、また舟蔵や貯蔵所、裏門が一連で酒造施設の敷地構えを特徴付けている。敷地を囲む門及び塀とともに、保存を図る。	建築物 産業2次	1
旧木村酒造場米蔵		M後/H25改修		建築物 産業2次	1
旧木村酒造場舟蔵		M後/H25改修		建築物 産業2次	1
旧木村酒造場貯蔵所		M後/H25改修		建築物 産業2次	1
旧木村酒造場裏門		M後/H25改修		建築物 産業2次	1
旧木村酒造場門及び塀		M後		工作物 産業2次	1
松山家住宅主屋南棟	奈良県奈良市	E後/H12改修	松山家は奈良町の中心部で戦前まで米問屋を営んでいた。主屋南棟は建ちが低く、軸部や造作も旧状をよくとどめ、近世に遡る町家として価値がある。主屋北棟も年代が明らかで、奈良町の近世町家の指標となる遺構である。主屋北棟の後方には渡廊下が続き、敷地内に残る土蔵とともに、伝統的な町家の庭空間を演出している。	建築物 住宅	1
松山家住宅主屋北棟		文政12(1829)		建築物 住宅	1
松山家住宅渡廊下		S前		建築物 住宅	1
松山家住宅麦蔵		S前		建築物 住宅	1
松山家住宅米蔵		S前		建築物 住宅	1
友ヶ島灯台	和歌山県和歌山市	M5/M23移築・S52改修	友ヶ島西端に建つ、プラントン設計の我が国最初期の洋式灯台。	工作物 交通	1
なかがわ（旧中川家住宅）主屋	和歌山県御坊市	S12/H26改修	御坊寺内町に建つ、林業家であった中川家の住宅。主屋は入母屋屋根を重層させた風格ある外観を見せ、ヒノキの良材を多用し、和洋の意匠も上質である。2棟の土蔵も重厚な外観になり、寺内町の歴史的景観に寄与している。	建築物 住宅	1
なかがわ（旧中川家住宅）東蔵		S前		建築物 住宅	1
なかがわ（旧中川家住宅）西蔵		S12/H26改修		建築物 住宅	1

名 称	所在地	建設年代	特 徴 等	種 別	基 準
矢城家住宅主屋	鳥取県倉吉市	T2	六間取の伝統的平面をもちつつ、トラスの小屋根など近代の特徴を取り入れた、大型で質の高い住宅。	建築物 住宅	1
塩谷定好写真記念館主屋	鳥取県東伯郡琴浦町	M39/H26改修	塩谷家は、北前船の寄港地として栄えた赤碕で廻船問屋を営んだ。主屋は街道に面した町家で、2階にも座敷を多数配し、銘木（めいぼく）や螺鈿（らでん）を用いた座敷の造作は上質である。連続して建つギャラリー棟は主屋と調和した外観をもち、町並景観に寄与する。敷地内の土蔵群は、腰の海鼠（なまこ）壁や、こて絵などを施した丁寧な施工になるもので、良質な敷地景観を成している。	建築物 住宅	1
塩谷定好写真記念館ギャラリー棟		M7/S中・H26改修		建築物 住宅	1
塩谷定好写真記念館米蔵		M5/H26改修		建築物 住宅	1
塩谷定好写真記念館質蔵		M12/H26改修		建築物 住宅	1
塩谷定好写真記念館新蔵		M35		建築物 住宅	1
出雲大社彰古館	島根県出雲市	T3	彰古館は本殿の北西に建つ2階建の宝物館で、遞減（ていげん）のある安定した外観を持ち、社叢景観に寄与する。大鳥居は高さ23mの巨大な明神鳥居で、出雲大社参道のシンボルとなる。	建築物 宗教	1
出雲大社宇迦橋大鳥居		T4		工作物 宗教	1
日の出館玄関棟	島根県出雲市	T5/H3改修	出雲大社の参道沿いに建つ旅館。玄関棟は神門通りに面して入母屋造の玄関を構え、明治棟は座敷毎に異なる座敷飾を持つ瀟洒な客室棟である。大社詣にかかる数少ない木造旅館建築として価値がある。	建築物 産業3次	1
日の出館明治棟		M後/H3改修		建築物 産業3次	1
日野家住宅主屋	広島県安芸高田市	安永8(1779)頃/S11改修	日野家は割庄屋などを務めた旧家。主屋は、近世民家の主構造を保持しつつ、近代住宅らしい洗練さと開放性を併せもつ大型住宅である。戦前期に建設された洋館は、横板張の外壁に上げ下げ窓を並べる。納戸倉や酒造倉は、江戸中期に遡り雄大な規模を誇る土蔵で、しっくい塗込めた長大な外壁が、敷地東面に建つ納屋とともに、田園の中の屋敷景観を引き立てる。表門は、広島新田藩吉田陣屋の門を移したとされる腕木門で、屋敷の表構えに風格のある趣を与える。そのほか附属建物もあわせて登録し、屋敷構えの保存を図る。	建築物 住宅	1
日野家住宅洋館		S11		建築物 住宅	1
日野家住宅米倉		S2頃		建築物 住宅	1
日野家住宅納戸倉及び離れ		納戸倉:元禄15(1702)頃/T前移築 離れ:T前		建築物 住宅	1
日野家住宅酒造倉		享保18(1733)/T前移築		建築物 住宅	1
日野家住宅納屋		M中		建築物 住宅	1
日野家住宅表門及び伴部屋		元治元(1864)頃/M前移築		建築物 住宅	1
日野家住宅御成門		E後		工作物 住宅	1
伊佐家住宅主屋		福岡県福岡市		E末/M23増築	伊佐家はもと問屋業などを営んだ。主屋は正面外壁を塗込めた町家で、平面や軸部構成に商家の発展過程を示す。後方には中庭を介して土蔵が建ち、屋敷構えを引き立てる。
伊佐家住宅土蔵	M36		建築物 住宅	1	
菊の城本舗店舗兼主屋	熊本県菊池市	S10	菊池市街地に所在する酒造施設。店舗兼主屋は入母屋造の2階建て正面に出格子を設け、東端部を洋風外観とする。麹蔵は一部に煉瓦造の麹室（こうじむろ）を設ける。江戸末期に遡る大型の貯蔵蔵は、近世以来酒造が盛んであった当地の様相を伝える。煙突は高さ約13mの煉瓦造で、酒造場のシンボルとして親しまれる。	建築物 産業2次	1
菊の城本舗麹蔵		S3		建築物 産業2次	1
菊の城本舗貯蔵蔵		天保6(1835)		建築物 産業2次	1
菊の城本舗煙突		M後		工作物 産業2次	1
石垣やいま村旧大浜家住宅主屋	沖縄県石垣市	M40/H20移築	いずれももと石垣市中心部に所在した住宅。旧大浜家は一番座から四番座、裏座まで備える充実した規模の琉球（りゅうきゅう）民家。旧喜舎場（きしゃば）家は、変則的平面と複雑な屋根形状を持ち、琉球民家の近代的展開を示している。	建築物 住宅	2
石垣やいま村旧喜舎場家住宅主屋		T12/H20移築		建築物 住宅	2

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。